

東 高 森

東 高 森 団 地 自 治 会

〒 259-1114

神奈川県伊勢原市高森5丁目

TEL0463-94-6861

発行責任者 畑山 清彦

編集責任者 広 報 部

令和 6 年

『団地夏祭り開催』



天候が心配されましたが、東高森団地の夏祭りは8月17日、18日に無事開催されました。

自治会関係者の方を中心に多くの方が、開催の準備にあたりました。

まず祭の華である、盆踊りの練習に老若男女多くの方が参加し、ドラえもん音頭等の練習に汗を流しました。

櫓、提灯が飾りつけられ、炎天下での模擬店の開催、子供たちが競って参加した西瓜割りなど、沢山のイベントが行なわれました。

若い女性の有志が叩く太鼓に合わせて、盆踊りにもおおくの方が参加し17号棟広場は盛り上がりしました。

クライマックスは、最終日の夜の大抽選会でした、『コメ不足』の報道

もあり、自治会で苦労して調達した賞品、米袋の抽選会に多くの方が参加しました。今回は、当選者がかたずをのんで、見守っており、当選者不在で再抽選という事も無く、抽選会は無事終了、重い米袋を、当選された方は嬉しそうに抱えながら持ち帰られ、今年の夏祭りは盛況のうち無事閉幕となりました。



住んで いいよね 東高森団地

敬老祝賀会

9月15日(日)、団地の「敬老祝賀会」が開かれました。国の「敬老の日」は翌日の16日(月)でしたが、諸般の事情からこの日になりました。今年の敬老対象者は149名の方々です。敬老祝賀会といっても、お祝い金に記念品を添えてお渡しするという、ごく簡素な形のものでした。

以前は敬老対象の方々を集会所洋室にお迎えし、ご馳走や踊りや歌などのアトラクション(ミニ演芸会)でおもてなしたものです。来賓として、市長さんから会場で直接、お祝いのことばを頂戴したこともありましたが、

しかし、高齢化社会の到来と共に、わが東高森団地も、ご多分にもれず、敬老対象者が急増しました。また折からの、新型コロナウイルス感染症の流行と相まって、感染防止の観点からも、また予算面からも、もはや従来の形での祝賀会は不可能となりました。そこで、敬老対象年齢を70歳以上から75歳以上へ、さらに80歳以上へ引き上げざるを得なくなりました。そして敬老祝い金と紅白の饅頭を、自治会婦人部のみなさんが、直接ご自宅を訪問して、手渡しする形となりました。

やがてそれも困難となり、集会所で、ご本人または代理の方に、自治会からと市からのお祝い金及び紅白の饅頭とお茶を受け取っていただくという形になり、現在に至っております。(現在は、婦人部を引き継いだ福利厚生部の皆さんが担当しています)

祝賀の形は簡素化されても、敬老対象の方々への、健康長寿のお祝いの気持ちと、住みやすい団地の発展に尽くされたことへの感謝の気持ちに、いささかも変わりはありません。どうぞ皆様、これからも益々お元気で、後輩たちの活動を温かく見守り、お幸せにお過ごしくださいますよう、心からお祈り申し上げます。

文責在 吉見青生史



楽しく！楽しく！

こんにちは 趣味の会です。再結成して早10年近くとなり70代～90代のメンバー9人チームワーク良く、

各自編み物・クロス・ステッチを中心に一針一針達成を目標に指・口・頭脳を動かしがんばっています。

趣味だけでなく、買物支援バス・わかばの会・ラジオ体操・食事会・ストレッチ・日帰りバス旅行とおのおの自主参加をしています。

会の作品は自治会主催の文化祭で発表展示しています。一段落したあとはお茶をしながら、次回の作品を考えます。週一度4時間の前向きになれる楽しい時間です。

文化祭提出作品にご期待下さい。



18-201 武田百合子

「明日へ」

この度自治会広報部より原稿の依頼があり、生活の一部を述べさせていただきます。

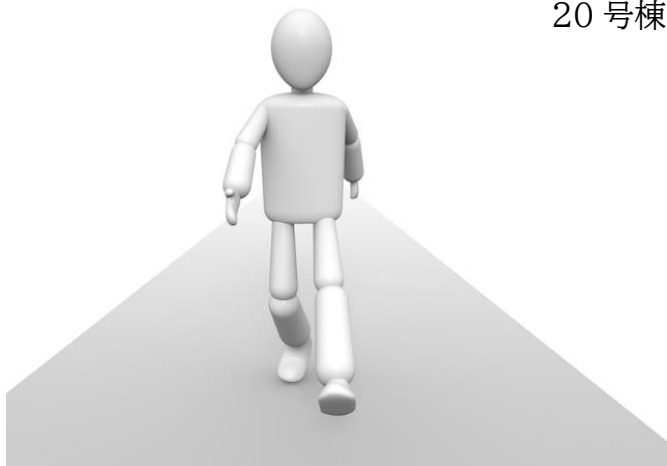
人からよく元気がでますねと言われますが、特別な事はしていません。

退職後15年が過ぎまして、今年80歳の大会になりました。過去に大病をしましたが、その後小康状態を保っています。只継続してやっていることがあります。

それは毎朝、朝食前に自分流のストレッチを30分程やっています。約40年続けています。又アルバイトもやっていて一日約1万5千歩、歩いています。

週末には山歩きや山菜採り等やっています。毎日の生活の中で嫌なことや心配事があってもよくよいようにしています。

20号棟 M.T



『第 51 回 成瀬地区体育祭』

10 月 13 日(日) 第 51 回成瀬地区体育祭が開催されました。天候にも恵まれ、運動日和となりました。

約半世紀にわたり、体育祭が行なわれていますが、私が参加した 40 年前と変わった所といえば、入退場・競技中の音楽が流行の音楽であった事。又、中学生がプログラムの進行などに携わっていた事に驚きました。

東高森の参加者も少ない参加種目ではありましたが、頑張りました。
この体育祭を通じ、世代を超えた交流の場になったのだと思いました。

1500m 走で優勝した人がおります。

一般女子 1500m 首藤のぞみさん 三年連続優勝です。凄いです。
参加された皆様、準備、運営を担当された皆様大変お疲れ様でした。

22-204 池尻憲太郎



伊勢原市所轄の東高森団地自治会の HP が見られます。

1. Google、Yahoo 等の検索アプリを使います。
検索ワード『東高森団地自治会 伊勢原市』
2. スマホ、タブレットで右記の QR コードを読みます。



-----ホームページの内容-----

☆ 本自治会の活動状況がわかります。
(ほぼ毎月、更新をしています。)
2020 年(令和 2 年)以降の自治会新聞(東高森)が
閲覧出来ます。

『買物支援バスを 利用してみませんか』



10 月 5 日雨の土曜日、午前 10 時過ぎ、団地 18 号棟脇から団地の女性 4 人を乗せたマイクロバス『買物支援バス』が発出し、フードワンで約 80 分買物を楽しみました。

最近当団地周辺の定期バスの運行便数が減り、自家用車を利用されない住民の買物等の行動が制限されてきています。

少しでも買物の利便性を高める為、自治会主催で大型店舗訪問の買物支援バスを運行しております。

月 2 回以下の内容で運行しておりますので、団地住民の方はこのバスの利用を検討してみませんか？

第一、三土曜日に朝 10 時 30 分 18 号棟脇を出発します。
現地での買物時間 60～90 分 参加費用一人 200 円

今後の実施予定 買物支援バス

参加予定の方は実施前日までに、管理事務所に申込をしてください。

運行予定日	行 先
12 月 7 日	歌川スクエア
12 月 21 日	フードワン
1 月 18 日	歌川スクエア
2 月 1 日	フードワン
3 月 1 日	歌川スクエア
3 月 15 日	フードワン



『スポーツウェルネス吹矢講習会を 見学してみました』



雨の日曜日の朝、成瀬公民館で開催された、成瀬地区体力づくり振興会主催の 吹矢講習会に参加してみました。

性別、年齢を問わず、特に厳しい指導も無く、誰でも気軽に、ゲーム感覚で楽しめるスポーツでした。ルールとしては、5～10m 離れた円形の的をめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。健康効果の秘訣は、腹式呼吸をベースにした、スポーツ腹式呼吸法だそうです。

主催者のお話しでは、精神力、集中力も身に付くそうです。吹矢を放ち『スパン』という的に矢を命中させた時の鋭い音！当日参加されて、高スコアを獲得される高齢女性も多く、体力に関係なく、競技を楽しまれていました。

この講習会等に関心を持たれた方は、下記までお問い合わせを！

日本ウェルネススポーツ吹矢協会
伊勢原支部 遠富(トオトミ)様宛
080-3173-8253

雀友会

市老連指導のもと、15年以上前に立ち上げられた会だったと記憶しております。引き継ぎもまもなく、なんとなく集まり、お手合わせお楽しみの会。

タヌキとキツネの化かし合いに、時々正直心が入り悩ましいゲーム。これが麻雀の面白いところかなと思ひながら、ジャラジャラ・・・と。退屈しのぎにはもってこいです。

でも、よく言われるボケ防止になるかは、定かではありません。卓を 4 人で囲んで山の中から順に牌を取り、14 牌を揃えて上がりです。

その中には積(つも)や、振り込んだりして、勝ち負けを競います。それが面白いのかもしれませんが。

毎月 第 2・第 4 水曜日 午前 9 時～午後 4 時頃まで 団地 18 号室にて

